

風見鶏の館 旧トーマス邸、北野町3丁目



国重要文化財

北野町の異人館の中では唯一の煉瓦（れんが）張りの異人館で、国の重要文化財に指定されている。ドイツ人貿易商 G.トーマスが自邸として 1909（明治 42）年頃に建てたもので、ドイツ人ゲオルグ・デ・ラランデの設計による。半地下のある 2 階建てで、尖塔の「風見鶏」は雄鶏が警戒心の強いことから魔除けになると信じられている。

場所：神戸市中央区北野町 3-13-3